

第4回 地割れ花火マラニック

浜松市天竜区佐久間町中部、ココの夏祭りで奉納される地割れ花火が珍しい。三ケ日の湖上花火の地上で爆発させると言った方がわかりやすいだろうか。また、平野部での花火と違い山間地での花火は山々に響き渡り大迫力なのだ。

そんな地割れ花火を見に行こうと始まった、このマラニック、当初は浜松縦断マラニックのときだったが、宿泊場所・中部地区の祭りの日程との関係で計画が立てづらかった。お盆の時期との調整から今年は大ぶんこの時だろうと計画してみました(外れたら変更します) 宿泊したい人が居ましたら川合の別宅を伊藤さんをお願いしたいと思っています。



多くの人に佐久間町に中部に花火を観に来てくださるよう計画しました。

開催日 2018年 8月11日(土) 予定

集合場所 西鹿島駅前 8時45分集合

スタート 西鹿島駅前 9時00分

ゴール 半場水泳場 16時30分までに集合し、歩いて中部花火会場まで移動。

コース 西鹿島駅から国道152号線に出て後は夢街道のコースと同じ。西渡からは浜松縦断のコースと同じ。

コース <http://latlonglab.yahoo.co.jp/route/watch?id=417840b4aa9658a7d2898cde9dd1a860>

マラニック方法

基本的には、サポートなしエイドなし荷物預けなし、マラニック中の給水・給食及び必要と思われるものは各自持って走ってください。全ては自己責任で。

参加方法 別紙の申込書に必要事項を記入し申込先に送付、または直接持ってきてください。

(佐久間町にある原田橋)

地元出身の原田久吉の寄付によって初代原田橋が架設された。その橋が佐久間ダム建設による補償の一環として県により二代目の吊り橋に架けかえられ、その後原田橋を含む区間が国道473号に指定され車の交通が増加・大型トラックの倍増にも関わらず、抜本的な改良も為せぬまま半世紀にわたって使用してきた結果2011年9月地元の人が散歩中に発見したメインケーブルの破損。

佐久間町が12市町村の合併を進め6年目のこと、新原田橋を架け替える話し合いがあり、地元としては現時点の場所では次の崩落が心配でもっと下流側への架けかえを要望したが、市の予算の関係上、泣く泣く今までの原田橋近くの建設になった。住民の心配をよそに工事は進み、新原田橋がもうすぐ完成しようと思った矢先の2015年1月31日17時10分ごろ、天竜川西岸で土砂崩れが発生し建設中の新原田橋も破損した。

その後、新々原田橋は佐久間町の住民に建設案三つを表し第二案の新原田橋建設するとき地元住民が切望した場所になった、その場所は、崩落した新原田橋下級100m付近の建設、最初から住民の意見に耳を傾ければとも思うが後の祭り。完成予定は平成31年度内を目標にしていると浜松市のHPに記載してある。迂回路は人の通行ができない。大雨が降り佐久間ダムの放流があると車も通れない。

迂回は途方もなく遠回りになる、山道は危険極まりない道となる、何時の時代も末端は我慢。。。